A-5 「横浜の生き物と環境」

～身の回りの生き物や横浜の環境について知ろう！学ぼう！～

講義担当：みどり環境局環境科学研究所

講座対象者	□小学校低学年　■小学校中学年　■小学校高学年 □放課後施設利用児童　■中学生　■高校生　■大学生　■地域一般		
授業活用例	横浜の時間、小学校中学年「理科：身の回りの生物」、小学校高学年「理科：生物と環境」		
関連のある SDGsのゴール	15	オンライン授業	□可　■不可
対応可能曜日	■平日　□休日　□その他（　　曜日）		
対応時間	9時～17 時		
年間実施上限数	5回		
講座実施方法 ※（　）は場所等	■講義（屋内：パソコン、プロジェクターが利用できる教室、会議室等） □ワークショップ（　　） ■自然体験（屋外：公園、校庭等）		
講座所要時間	45 分程度		
実施条件、必要な準備等	講義の場合、パソコン、プロジェクター、ポインターの準備をお願いします。		

講座内容

1　本講座の目的・ねらい

環境科学研究所が作成した小冊子や、生き物の調査結果などを使用して、生き物への関心を高めてもらうとともに、身の回りの自然の大切さや生物多様性について考えるきっかけを作ります。

2　内容

講座内容や実施時間については、ご希望に添えるよう検討しますので、お気軽にご相談ください。

学校内での生き物探し

講座の例

■【講義】横浜市の生き物・生物多様性について

よこはまのいきものハンドブック※1 を使用し、横浜の環境やそこにすむ生き物、外来種などについて、クイズを交えながら楽しく学びます。

※1　横浜市内で見られる生き物 86 種を紹介した環境科学研究所作成のハンドブック。
https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/naiyou/tayosei/books.html

■【講義】こども「いきいき」生き物調査の紹介・ふりかえり

市内の小学5年生を対象に毎年実施している生き物アンケート調査※2の結果から、市内でも地域によって見られる生き物が違うことや、増えている生き物、減っている生き物がいることなどを学びます。

※2　過去1年間に家や学校の近くで見つけた生き物に〇をしてもらう調査。
https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/naiyou/tayosei/ikiiki.html

■【実習・体験】学校や身の回りの生き物探し

学校内にどんな生き物がいるのかを調べ、生き物のすむ環境や地域の魅力、大切さについて考えるきっかけを作ります。

問合せ先（みどり環境局環境科学研究所　TEL：045-453-2550
メールアドレス：mk-kanken@city.yokohama.lg.jp）